

日本物流団体連合会からランテックが「第25回物流環境大賞 特別賞」を受賞

株式会社ランテック(本社:福岡市博多区、社長:舛元 健了、以下「ランテック」)が、一般社団法人 日本物流団体連合会から「第25回物流環境大賞 特別賞」を受け、6月28日に表彰式が行われました。これは物流における環境保全の推進、環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献した事業者等へ授与されるものです。



表彰式(左:日本物流団体連合会会長 真貝 康一様 右:ランテック社長 舛元 健了)

【取り組み概要】

ランテックは、フェリー無人航送を利用した九州・関西間のモーダルシフトを行い、年間CO2 削減率43%(CO2削減量265t)に仕組み今回の受賞へつながりました。佐賀県から大阪府へのトラックによる中継輸送を、フェリー(新門司港~大阪南港)を利用した海上輸送にモーダルシフトした結果、トラックの走行距離は 988km減少。またドライバー2名の省人化により年間の運転時間を約 3,600 時間削減できます。

【取り組みイメージ】

【変更前の運行】



【変更後の運行】 (2023年10月2日開始)

